

木材加工

木工訓

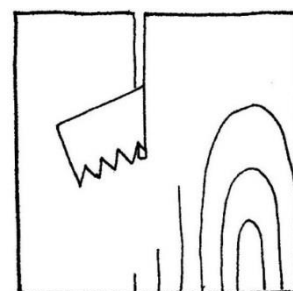
一心一木

目 標

1. 木材を主材料とする製品の加工、仕上げ及び保存に関する知識と技術を習得する。
2. 木材加工の意義や役割を理解するとともに、木材加工に関する職業に必要な能力と実践的な態度を身に付ける。
3. 工具の名称や扱い方を知り、安全に作業を進める態度と技能を養う。

【指導する上で大切にしていること】

- 元気な声で返事や報告をしたり、進んで作業に取り組んだりする。
- 作業工程を理解し、仲間と協力して作業をする。
- 安全に気を付け、道具を正しく使い、正確な作業をする。
- 材料や道具を大切に使い、心のこもった製品作りをする。



【製品作りで心がけていること】

- 安全第一で作業をする。
- 製品の精度にこだわって作り上げていく。製品の裏側や継ぎ目なども隙間がないように組立て、見えない部分まで丁寧に研磨をする。
- 仲間と協力をして、声をかけ合いながら共同作業を行い、よい製品をたくさん作る。

【学習内容】

1 年生	2 年生	3 年生
実習室の使い方、安全の心得を学習する。また、実習室の清掃の仕方や道具の名前を覚える。 整理箱の製作を通して、基礎的な工具の使い方や技能（けがき、切断、貼り合わせ、組立て）を身に付ける。  「整理箱」 1 年生	必修班が間伐材を製材してスツール（丸椅子）を製作している。指定・選択班では、ベンチチェストやコンビニエントラック等を製作している。初めは全員で工程どおりに製品を作る。工程を理解した後、分業制になり、自分の作業に責任もって取り組んでいる。1年生と違って、お客様に製品頒布するので、質や精度を意識するようにしている。	必修班が間伐材を製材してベンチを製作している。選択班でテレビボードを製作している。 必修班は、製品の精度と、お客様に多くの製品を頒布ができるように台数にもこだわって作り上げていくことを意識している。 手にしてくれるお客様のことを思いながら、作業効率の向上を目指し、より正確に、責任をもって製作している。



「スツール」
2 年生必修



「コンビニエントラック」
2 年生選択



「ベンチチェスト」
2 年生指定



「テレビボード」
3 年生選択



「ベンチ」
3 年生必修